

平成28年8月4日

各報道機関 御中

宮崎大学企画総務部 広報・渉外課

『みやざきファシリティネットワーク設立総会・基調講演会』の開催について

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

日頃より本学の教育研究活動並びに産学官連携活動について御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、このたび、宮崎県内に所在する公設試験研究機関(9施設)、都城高等専門学校、宮崎県機械技術センター、食の安全分析センター、宮崎大学が連携し、「みやざきファシリティネットワーク」を設立いたします。これらの機関がネットワーク化することにより、各機関がこれまで個別に有していた研究設備や技術の融合・相互活用を進め、参画機関の研究基盤の強化や分析技術の継承・高度化を効果的・効率的に推進し、もって地域発イノベーションの創出や地域課題の解決に寄与します。

つきましては、本ネットワークの設立総会・基調講演会を下記のとおり開催しますので、県民の皆様へ周知していただきますとともに、当日取材していただきますようお願い申し上げます。

敬具

記

1 開催日時 / 会場

平成28年8月8日(月)

- | | |
|-------------|----------------------------|
| 14:00～15:00 | 設立総会 / 会場：宮崎大学附属図書館3階視聴覚室 |
| 15:00～15:10 | 写真撮影会 / 会場：宮崎大学附属図書館3階視聴覚室 |
| 15:30～17:10 | 基調講演会 / 会場：宮崎大学創立330記念交流会館 |

2 主な出席者(設立総会)

ネットワークに参画する以下13機関の所属長、並びにその関係者

- 宮崎県衛生環境研究所 ○宮崎県林業技術センター ○宮崎県木材利用技術センター
- 宮崎県工業技術センター ○宮崎県食品開発センター ○宮崎県総合農業試験場
- 宮崎県水産試験場 ○宮崎県畜産試験場 ○宮崎県警察本部科学捜査研究所
- 公益財団法人宮崎県機械技術振興協会 宮崎県機械技術センター
- 一般社団法人食の安全分析センター ○都城工業高等専門学校 ○宮崎大学

3 設立総会の概要

- 設立趣旨のご説明 ○体制・規約・28年度事業計画に関する議決 ○その他

- ※ 基調講演会(定員100名、参加費無料)は、一般参加(当日受付可)もできます。
- ※ 詳細は別添チラシをご覧ください。

みやざき ファシリティネットワーク ワーク 設立総会 / 基調講演

参加費
無料

～研究設備・人材の相互発展による宮崎活性化モデルの構築に向けて～



このたび、宮崎県内に所在する公設試験研究機関（9施設）、都城高等専門学校、宮崎県機械技術センター、食の安全分析センター、宮崎大学が連携し、「みやざきファシリティネットワーク」を設立します。

この連携により、ネットワーク内での教育研究設備の有効活用による相互の研究基盤の強化と、分析技術の継承・高度化に向けた人材育成の強化を図り、地域の課題解決やイノベーション創出に向けた高度分析技術を提供できる環境を実現し、宮崎県内の更なる研究振興と産業振興に寄与することを目指します。

日時・場所

平成28年8月8日（月）

14:00～ 設立総会 15:30～ 基調講演
宮崎大学木花キャンパス

第1部 設立総会

会場

宮崎大学附属図書館3階 視聴覚室

13:30 受付開始

14:00～15:00 設立総会

※ 会場席数の都合により、関係者のみとさせていただきます。（定員50名：公開）

第2部 基調講演

会場

宮崎大学創立330記念交流会館

15:00 受付開始

15:30～17:10 基調講演

■ みやざきファシリティネットワークの設立趣旨について

■ 基調講演～先進事例のご紹介～

『新たな地域での設備共同利用体制の構築～TIFNetの取り組み～』

国立大学法人鳥取大学 生命機能研究支援センター長 難波 栄二 氏

■ みやざきファシリティネットワーク事例紹介

『宮崎県の食関連産業強化に向けた産学官連携による分析技術開発と今後の展開』

一般社団法人食の安全分析センター 事務長 安藤 孝 氏

第3部 交流懇親会

会場

宮崎大学生協 多目的ホール

17:30より講師を交えた交流懇親会（会費3,000円）を開催します。



TIFNetとは

とっとりイノベーションファシリティネットワーク（TIFNet：ティフネット）は、鳥取県内の研究機関が連携して、相互の人・知・物をつないで参加機関の研究能力を底上げし、鳥取発のイノベーションと自立した地域づくりを推進することを目的として、昨年9月に鳥取大学と鳥取県、県内大学など、全8機関にて全国に先駆けて発足しています。

基調講演では、地域での設備共同利用体制構築に向けた新たな取り組みについて、実例を交えながら講演いただきます。

食の安全分析センターとは

最新の分析技術による受託試験や共同研究を通して、食品の“安全性”“機能性”“おいしさ”の見える化に挑戦しています。残留農薬迅速スクリーニング検査、栄養・機能性成分検査、メタボロミクス試験、食品の安全性・機能性・おいしさに関する共同研究を行っています。

事例紹介では、食に関わる最新の分析技術動向などの実例を交えながら講演いただきます。

【会場のご案内】

基調講演の会場は、附属図書館に隣接する「創立330記念交流会館」です。駐車場の指定はございませんので、お越しの際は木花キャンパス内の空き駐車場をご利用ください。



参加申込書 FAX : 0985-58-7793

FAXまたはメールにて **平成28年8月1日(月) まで**にお申し込みください。

■ FAX : 0985-58-7793 ■ メール : bunseki@of.miyazaki-u.ac.jp

みやざきファシリティネットワーク設立総会

機関名					
連絡先 (お申込み代表者)	TEL ()	-	FAX ()	-	
参加者	所属・役職	氏名	参加するものに○を記入		
			設立総会	基調講演	交流懇親会 ¥3,000
	(お申込み代表者)				

【情報の取扱について】

※ご記入いただいた情報は、主催機関及び事務局にて適切に管理し、本総会に関する業務にのみ使用いたします。
※参加をお断りする場合のみご連絡いたします。